



人権イメージキャラクター
KENあゆみちゃん

今年度は、人権教育の重点指導課題として「家庭に関する問題」を取り上げ、3回のセミナーとフェスティバルを開催しました。



人権イメージキャラクター
KENまもる君

▼自身も発達障害児の家族で、子に對しどのような気持ちで接しているか迷ったり、悩んだりしています。先生のご両親の話は、とても胸に響きました。

第3回長門市人権教育セミナー

第35回日置地区あたたかいふるさとづくり研修大会

とき 11/23(日)

ところ 日置農村環境改善センター
参加者 約180人

初めに日置女声合唱団「白い風車」の皆さんによる合唱に続いて、長門市青少年育成市民会議日置支部長から「絵てがみ」優秀作品の表彰が行われ、10人の児童・生徒に賞状が授与されました。

次に、日置地区小・中学校・高等学校の児童・生徒による人権に関する意見発表が行われ、最後に、元警視庁警察官の幸島美智子氏が「安心して生きられる」子どもの権利を守るために「虐待・いじめの問題への対応」という演題で講演を行いました。幸島氏は、防犯・少年犯罪予防のほか、段階的な子育て法について



▲表彰式の様子

ユーモアを交えながら歯切れの良い口調で、分かりやすく話しました。

《参加者の感想》

▼小中学校の発表は体験に基づくものであり、心に深く感じました。幸島先生のお話を聞くことができ、本当に良かったと感じています。今の子どもたちや、子育て中のお母さんたちが置かれている大変な状況に心が痛みました。



▲道志真弓氏

▼学校の教員ですが、参考になる内容が多かったです。虐待、いじめ、インターネット、携帯電話の問題点など、具体的な事例を挙げて話していただき、参考になりました。

▼同世代の歌声に元気をもらいました。意見発表では、どの子ども内容が素晴らしく、自信にもつながったことだと思えます。

長門市人権フェスティバル

とき 12/7(日)

ところ ラポールゆや 大ホール
参加者 約260人

最初に、山口人権啓発活動地域ネットワーク協議会から、「人権の花」運動協力校へ感謝状の贈呈と、秋人権擁護委員協議会から全国中学生人権作文コンテスト萩地区大会入賞者へ表彰状の授与や作文発表が行われました。

続いて元フリーアナウンサーの道志真弓氏が、「生きている」幸せを感じて、奇跡の生命と共に生きた8年8か月と題して講演。余命1か月と宣告されながら8年8か月を懸命に生き抜いた弓華ちゃんとの日々

たことだと思えます。参加してとても良かったです。胸がスカッとする話し方でした。また、子を持つ親の責任を考えさせられました。

《参加者の感想》

▼人権作文発表がとても良かった。一人ひとりがもう一度考えられるべきことが多いと思いました。

▼普段の日常生活の中で人権・命について考えていない日がほとんどです。子どもたちの作文、そして講演を聴き、今までの自分の行動や考え方を見直す良い機会となりました。

▼道志さんのお話が聴けて良かったです。生まれてくる命すべてに意味がある、「使命」があるということを私も忘れず、一日一日を生きていきたいと思えます。

人権を考える パート2

長門市教育委員会では、「長門市人権教育推進委員会」を中心として、市民一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会の実現に向け、地域に密着したきめ細かい人権教育・人権啓発活動を推進しています。

今年度は、人権教育の重点指導課題として「家庭に関する問題」を取り上げ、3回のセミナーとフェスティバルを開催しました。

第1回長門市人権教育セミナー

とき 7/13(日)

ところ 長門市物産観光センター
参加者 74人

話し手と聞き手の関係で学ぶ従来の講義形式ではなく、話し合いを通して多様な考えに触れる参加型学習で研修会を行いました。「ほんとの空」という啓発ビデオを鑑賞した後に、感想を交換したり、話し合ったりすることを通して、日常生活の中にある誤解や偏見に気付くことも



▲ビデオ鑑賞後の意見交換

に、自分にできることを考えました。

《参加者の感想》

▼人権問題は難しすぎると思いました。だが、身近なところでいろいろな問題があるのだなと思いました。

▼自分の誤った考え方、思い込みが偏見だということがビデオを通して分かりました。

とき 8/24(日)
ところ 三隅公民館

第2回長門市人権教育セミナー



▲大橋広宣氏の講演

■参加者 86人
イベント企画、映像製作、取材・執筆などを行っている和田山企画代表の大橋広宣氏を講師として招き、「LDの挑戦！算数0点から新聞記者に」苦手は得意でカバー 個性を伸ばして生きる」という演題で講演を行いました。

講演では、「誰もがができること」が極端に苦手な発達障害の当事者である子どもや大人たちが、周囲の無理解によって、学校や社会、家庭においていろいろな悩みに直面し、つらい思いをしている現状について、自分の体験をもとに話しました。

また、自分の良さを見つけ、それを伸ばしていくことの大切さについても参加者に訴えました。

《参加者の感想》

▼とても感動しました。温かいお父さん、お母さん、奥様に恵まれておられるなと感じました。私自身、子どもに対して人と比べない、馬鹿にしない…できていないように感じました。とても貴重な話を聴けて良かったです。

▼誰もが得意・不得意な分野を持っています。他の不得意な部分に対し、ちょっとした心遣いをすることで、その人が生かされるということを改めて感じました。